

事業番号	09 04 04	事業改善シート (令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

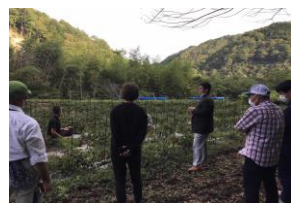
### 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	<b>【現状】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定供給をする責任産地として重要性が増している。</li> <li>・中山間地域を中心に、風土や文化に育まれた伝統野菜が伝承されており、他にはないものを求める実需者からのニーズが高まっている。</li> </ul>
	<b>【目指す姿】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉野菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。</li> <li>・伝統野菜は、次世代への種の継承と需要の拡大を一体的に行い産地形成への取組を支援することで、中山間地域の活性化と農地保全を図る。</li> </ul>
	<b>【実施内容】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定野菜等の価格差補填金の交付のために必要な資金造成及び交付</li> <li>・信州伝統野菜認定委員会及び採種指導会等の開催 など</li> </ul>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	各種資金造成の造成率	%	100	100	→	100	→	100	達成
2	夏秋期のレタス、はくさい、キャベツの全指定産地出荷量に占める契約割合	%	47.1	56.6	↑	52.0	↓	39.7	達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	273,167	394,800	434,585
補正予算額	0	0	0
合計(A)	273,167	394,800	434,585
うち一般財源	246,759	367,718	408,179
決算額(B)	272,100	391,901	433,563
職員数(人)	1.95	1.95	1.95

成果指標及び目標値の設定理由	<p>1.野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定</p> <p>2.生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定</p>
達成状況の分析	<p>1.各種資金について、必要造成額と既造成額の差額について目標通り資金造成され、野菜の価格低下時の補填に必要な資金の交付ができたことにより、生産者の収入確保につながった。</p> <p>2.市場流通における葉菜類は価格変動が大きいため、価格が安定している契約取引の割合が増加し、農家所得の向上に繋がっている。</p>

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給</li> <li>・指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補てん額を交付するため、必要な資金を造成</li> <li>✓生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給</li> <li>・指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金を造成</li> <li>✓信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化</li> <li>・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために採種指導会を開催</li> <li>・生産グループの育成と生産力強化のために産地へアドバイザーを派遣</li> </ul>	 <p>【採種指導会】</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓温暖化の進展による天候不順恒常化により作柄が安定せず、野菜価格の下落が増加している状況。</li> <li>✓「信州の伝統野菜」については実需者ニーズに対応できる産地育成が必要である。また、次世代への継承のため地域内の認知度向上が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓国による価格安定制度は野菜生産出荷安定法に基づく生産者の経営安定対策の根幹であり、市場価格の下落時の価格差補填金の交付に必要な資金造成を今後も現行通り継続する。</li> <li>✓「信州の伝統野菜」の種の継承を図るため、採種指導会の開催、学校での伝統野菜栽培体験、生産グループの育成により産地育成を図る。</li> </ul>

事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	信州伝統野菜継承・産地育成事業	1,595 千円	1,116 千円	1,096 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	種子の安定的保存及び無形資産の継承	直接	信州伝統野菜認定委員会の開催3回、現地調査2回(喬木村、信濃町)、採種指導会6品種・6回開催(南信州、木曽、松本、北信)
2	生産組織の育成	直接	アドバイザー派遣2品種・3回(木曽、北信)
3	需要の拡大	直接	ロゴマークの商標登録(3月)、HPのリニューアル、リーフレットの作成
4	食文化の継承	直接	加工研修会の開催2回(木曽、北信)

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	221,190 千円	340,350 千円	377,528 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補填金を交付するために必要な資金を造成。

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	2,965 千円	4,025 千円	8,589 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	契約指定野菜価格供給資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補填金を交付するために必要な資金を造成。

事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	野菜生産安定資金造成事業	44,900 千円	44,900 千円	44,900 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	野菜生産安定事業資金造成事業	補助金	国制度によらない県野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補填金を交付するために必要な資金を造成。

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	重要野菜出荷調整資金造成事業	1,450 千円	1,450 千円	1,450 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金を造成。